

平成31年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

岡山公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	7,585件	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当者制を更に充実させ能動的なマッチングを図る。 ・正社員や人手不足分野における面接会・管理選考を更に積極的に実施し就職促進を図る。
	充足件数(常用、受理地ベース)	9,220件	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者への事業所画像情報の提供と求人票以上の情報の更なる充実によりマッチングの促進を図る。 ・職員による事業所訪問を継続実施するとともに機能の強化を図り、必要に応じた事業主への条件緩和や早期充足に向けた提案を積極的に行う。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	2,490件	<ul style="list-style-type: none"> ・再就職手当制度を積極的に周知し再就職意欲の喚起に努める。 ・就職活動に問題を抱える受給者に対しセミナーの受講勧奨を行うことにより就職促進を図る。 ・雇用保険受給者の早期再就職の促進に向けた取組に係る実施要領に基づき、早期あっせん対象者を選定し職業相談日の指定等綿密な職業相談・紹介を行う。
補助指標	求人に対する紹介率	36.6%	<ul style="list-style-type: none"> ・充足可能性基準を活用したマッチングを積極的に実施する。 ・求職者の条件に適合する求人の確保を引き続き積極的に実施する。 ・求人担当制を継続実施し充足に向けた取組を積極的に実施する。 ・求職者担当者制を更に充実させ能動的なマッチングを図る。
	求職者に対する紹介率	46.2%	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当者制を更に充実させ能動的なマッチングを図る。 ・履歴書・職務経歴書の作成支援を継続実施する。 ・各種セミナーの開催を継続実施する。
所重点指標(※)	生活保護受給者等の就職件数	579件	<ul style="list-style-type: none"> ・生活保護受給者に対し、福祉事務所等を通じて求人情報を引き続き広く提供する。 ・地方公共団体との協定による生活保護受給者等就労自立促進事業を継続実施し、ハローワーク窓口への積極的誘導を行う。
	学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	2,093件	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当者制を更に充実させ能動的なマッチングを図る。 ・エントリーシート・履歴書の作成支援を継続実施する。 ・面接トレーニングを継続実施する。 ・各種セミナーの開催を継続実施する。
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	92.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当者制を更に充実させ能動的なマッチングを図る。 ・履歴書・職務経歴書の作成支援を継続実施する。 ・就職実現プランの策定を継続実施する。 ・各種セミナーの開催を継続実施する。
	正社員求人数	42,323件	正社員募集しない理由を確認し、課題を明確化し、課題解決の助言による正社員求人への転換を図る。
	正社員就職件数	3,868件	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当者制を更に充実させ能動的なマッチングを図る。 ・履歴書・職務経歴書の作成支援を継続実施する。 ・各種セミナーの開催を継続実施する。
	人材不足分野の就職件数	1,882件	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者による事業所見学会を実施するとともに、関係機関と連携してのプレゼン会を積極的に実施する。 ・事業主団体、事業所訪問を継続実施し、魅力ある職場づくりに係る啓発を行う。 ・事業主団体及び地方公共団体との連携を図り、人手不足分野の面接会・説明会の開催を継続実施する。
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	132件	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当者制による能動的なマッチングを図る。 ・面接会・管理選考を実施し就職促進を図る。

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

平成31年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

津山 公共職業安定所

項目	目標値	年度の事業計画の概要	
主要指標	就職件数(常用)	3,340件	<ul style="list-style-type: none"> ・相談サービス1・2部門の職員、相談員による求職者担当制を実施し、就職促進を図る。 ・人手不足企業及び早期充足の必要性の高い求人について、求人者ニーズに応じた管理選考を定期的に行い、就職へ結びつける。
	充足件数(常用、受理地ベース)	2,960件	<ul style="list-style-type: none"> ・充足会議等において相談部門との情報共有を行い、求人者支援を中心に求人担当部門において求人条件の緩和等を行うことで求職者ニーズの高い求人確保に努め、紹介を積極的に行うなど早期の充足に結びつける。 ・相談担当職員・相談員を対象に未充足求人事業所を中心として計画的な事業所見学及び求人者支援員等の求人開拓訪問時を活用し、同行訪問を実施することで求人内容、事業所状況等の理解を深め、求職者とのマッチングを図り、充足に結びつける。 ・「JOBスクエアつやま」、「ハリーアップ求人(美作所)」のコーナーを有効活用し、求人者からの求人チラシの掲示を行い、ハローワークの求人について求職者に目を向けさせて求人充足に結びつける。 ・津山所、美作所において管理選考(事業所説明会・求人説明会含む)を定期的に行い、求職者への利便性を高めるとともに、求人事業所への採用に向けた機会を高める等のサービスを行って充足に結びつける。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	865件	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用保険受給者を対象とした求職者担当制により、早期再就職を図る。 ・認定日における全員相談や給付制限中の呼び出し相談及びDMによる求人情報の提供を積極的に行い、就職意欲の喚起を促して早期再就職に結びつける。
補助指標	求人に対する紹介率	36.1%	<ul style="list-style-type: none"> ・求人充足会議及び求職者担当者制により、マッチング制度を高めた適格紹介を実施し、求人に対する紹介率アップ及び充足率アップを図る。 ・充足会議を活用し、求人者及び求職者のニーズを求人、相談部門で情報共有の徹底を図ることで、求人条件緩和、求職条件緩和等を促すことで紹介率アップを図る。
	求職者に対する紹介率	53.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・求職申し込み後の職業相談、紹介および採否結果等の記録に基づいたアドバイス、求人情報や職業訓練等の的確な情報提供などの綿密な支援を行うとともに、求職者ニーズを十分に把握したうえで職業相談を行うなどで紹介率アップを図る。
	学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	511件	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校、大学等への定期訪問に加え、過去に採用実績のある事業所へ訪問を行い、正社員求人開拓や就職未内定者の把握及び早期離職者の状況を把握し、就職促進や支援を図る。 ・就職関連情報の提供及びセミナー等を積極的に開催し、就職支援に活かす。 ・応募書類作成指導、作文対策支援、模擬面接等の個別指導を行い、就職促進を図る。
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	92.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・子供連れの求職者に対して、非常勤職員による見守り対応を行うことで、落ち着いて職業相談が出来る体制を充実させ、各種支援サービスの情報提供を積極的に行うことで就職率の向上を図る。 また、受付及び相談窓口で同コーナーの周知の徹底を行い、利用の促進を図ることで就職に結びつけ就職率の向上を図る。
	正社員求人数	10,506件	<ul style="list-style-type: none"> ・求人者支援員の計画的な事業所訪問を実施、訪問時に求職者情報や求職者ニーズ等の情報を提供し正社員求人の確保を図る。
	正社員就職件数	1,803件	<ul style="list-style-type: none"> ・正社員就職数の増加を図るため、求職者ニーズに合う正社員求人の開拓促進。 求人充足会議や求職者担当制による相談部門から求職者情報(経験・資格者等の早期斡旋が可能と思われる者)の情報を求人部門へ提供し、求人開拓時等に活用することで就職促進を図る。
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	45件	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当制を実施し、求職者に合った求人情報の提供及び応募支援を実施する。 ・面接会、セミナー等を複数回開催し、応募の機会の向上や応募書類作成支援を行い、応募の意欲を高める。 ・求人部門と相談部門において、積極的な情報提供及び情報共有等の連携のもと、求人者及び求職者へ条件緩和等を行い応募の機会を高める。

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

平成31年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

倉敷中央公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	7,730件	本所及び出張所において、原則として担当職員・相談員が常時一定数以上の求職者担当者制を実施する。
	充足件数(常用、受理地ベース)	7,510件	求人担当者制において担当した求人1件につき、1件以上の充足を目指す。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	2,265件	本所において、常時3名以上の求職者担当制を実施する。就職支援ナビゲーター(早期)の年間支援対象者175名以上を目指す。
補助指標	求人に対する紹介率	33.8%	求人条件緩和指導を徹底し、多数応募可能な求人の確保を図る。
	求職者に対する紹介率	49.9%	ミニ面接会を積極的に開催するとともに、来所勧奨型紹介の徹底を図る。
所重点指標(※)	生活保護受給者等の就職件数	361件	地方自治体との連携を強化することにより、「福祉・ジョブサテライトみずしま」の支援対象者数190人以上、就職件数128件以上、就職率67.0%以上を目指す。
	学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	742件	担当者1人あたり常時最低15名以上の未就職者・未内定者担当者制(既卒3年を含む)を実施する。
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	1,283件	担当者1人あたり常時最低25名以上の若年求職者担当者制を実施する。
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	92.7%	セミナー開催による対象者拡大とともに、マザーズコーナーにおける常時最低25名以上の求職者担当者を実施する。
	正社員求人数	30,252件	本所及び出張所において、正社員以外の求人を提出した事業主に対し、正社員求人のメリット(求人充足率が高いこと、優秀な人材の確保及び定着率の向上等)を周知し、正社員求人への変更を促す等、正社員求人の確保を目指す。また、職員及び求人者支援員による積極的な事業所訪問により正社員求人の確保に努める。
	正社員就職件数	4,107件	求人条件の緩和(非正規→正規)を図るとともに、正社員求人以外の求人に応募する求職者に対して、正社員求人への応募を勧奨する。
	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	110件	担当者1人あたり常時最低15名以上の高齢求職者担当者制を実施する。

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

平成31年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

玉野公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	930件	<ul style="list-style-type: none"> ・的確な求職者ニーズの把握とハローワーク支援メニューの積極的活用 ・面接会(管理選考)の積極的開催 ・求職者担当者制による就職支援サービスの充実
	充足件数(常用、受理地ベース)	720件	<ul style="list-style-type: none"> ・求人充足会議の充実による求人担当者制の積極的取組 ・事業所見学会の開催による詳細な求人内容の把握と情報提供の実施 ・画像情報の積極的収集
	雇用保険受給者の早期再就職件数	230件	<ul style="list-style-type: none"> ・早期再就職メリットの周知による再就職手当等の積極的活用 ・認定日での再就職手当支給額のシュミレーションを実施 ・雇用保険受給者を主体とした求職者担当者制による就職支援サービスの充実
補助指標	求人に対する紹介率	51.5%	<ul style="list-style-type: none"> ・求人担当者制の積極的取組 ・応募意欲を喚起する求人記載内容の充実 ・近隣ハローワークとの求人条件の比較シート作成による求人条件緩和指導の実施
	求職者に対する紹介率	29.5%	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当者制による就職支援サービスの充実 ・求人情報提供サービスによる積極的な情報提供 ・プラスサービスの積極的取組
	学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	142件	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校等との連携強化 ・未内定者、早期離職者等に重点を置いた担当制による綿密な支援の実施 ・応募書類作成、面接トレーニング等のきめ細かな支援の実施
	正社員求人数	3,540件	<ul style="list-style-type: none"> ・正社員を中心とした積極的な求人開拓の実施 ・窓口での求職者の動向、各種支援制度等正社員求人のメリット周知による正社員求人の確保
	正社員就職件数	530件	<ul style="list-style-type: none"> ・正社員就職希望者に対する求職者担当者制による重点的な就職支援サービスの実施 ・造船業等製造職種を対象とした就職支援セミナーの開催 ・正社員求人情報誌の作成、配布

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を上げる必要がある業務を目標としている。

平成31年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

和気公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	1,320件	<ul style="list-style-type: none"> 求職者担当制の充実(職員、求職者専門相談員) ハローワーク支援メニューの周知徹底、積極的活用 来所勧奨型紹介等の能動的マッチングの推進 ミニ面接会の積極的開催及び参加勧奨 同一労働市場圏の求人情報の積極的活用
	充足件数(常用、受理地ベース)	1,170件	<ul style="list-style-type: none"> 求人充足会議の充実によるマッチング強化 求人者担当制による充足支援 リーフレットを活用した求人条件緩和指導等 画像情報の積極的収集及び玄関ホールに求人票とともに展示する事業所を増加させ、管内企業の見える化促進 正社員求人を対象としたミニ面接会の積極的開催
	雇用保険受給者の早期再就職件数	380件	<ul style="list-style-type: none"> 早期再就職メリットの周知による再就職手当の有効活用 給付制限中の者への職業相談の充実 認定日に合わせたミニ面接会の積極的開催
補助指標	求人に対する紹介率	35.2%	<ul style="list-style-type: none"> 求人充足会議の充実による求人者担当制の積極的取組 正社員求人を対象としたミニ面接会の積極的開催
	求職者に対する紹介率	55.8%	<ul style="list-style-type: none"> 求職者担当制による積極的紹介 +2サービスの充実 ミニ面接会への積極的な参加勧奨
所重点指標(※)	学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	200件	<ul style="list-style-type: none"> 求職者担当制による綿密な就職支援 高等学校等との連携強化 新卒者等対象とした面接会の開催 模擬面接、適性検査等実施による就職支援
	正社員求人数	4,530件	<ul style="list-style-type: none"> リーフレットを活用した求人条件緩和指導の促進 画像情報の積極的収集及び求人票とともに展示拡大 職員等による事業所訪問、職場見学の積極的実施
	正社員就職件数	691件	<ul style="list-style-type: none"> 求職者担当制による正社員就職への積極的誘導 求人票と事業所画像展示による応募意欲の促進 正社員求人を対象としたミニ面接会の開催及び参加勧奨

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

平成31年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

高梁公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	930件	・「職務経歴書作成支援セミナー」及び「面接対策セミナー」を開催する。 ・求職者担当制を実施し、求人開拓等を行い早期再就職のための支援を行う。
	充足件数(常用、受理地ベース)	850件	・求人充足会議の開催により、求人担当者制による対象求人を選定し、求人充足の支援を実施する。 ・人材不足分野や正社員を対象とした面接会、選考会を開催する。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	270件	・再就職希望アンケートを活用した担当者制による個別支援を行い、早期再就職のための支援を行う。 ・雇用保険受給者に対する就職支援セミナーへの誘導を実施する。
補助指標	求人に対する紹介率	27.3%	・求人担当者制によるマッチング機能を充実させ、求職者へ求人情報を積極的に提供する。 ・求職者ニーズに沿った求人条件緩和の積極的な実施。
	求職者に対する紹介率	52.1%	・職業相談部門全員による求職者担当制の充実強化を図り、一層の求人情報提供を実施する、 ・求職者の自主選択以上の求人情報提供と積極的な紹介の実施。
所重点指標(※)	障害者の就職件数	90件	・障害者雇用率未達成企業に対する訪問指導を行い、障害者求人の提出を働きかける。 ・地方自治体等と連携し、障害者就職面接会を開催する。
	正社員求人数	3,770件	・求人受理時等に、非正規求人から正社員求人へ転換を呼び掛け、正社員求人の確保を図る。
	正社員就職件数	441件	・正社員求人情報を作成し、求職者に配付することにより、正社員求人への積極的な応募を促す。

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

平成31年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

笠岡公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	2,150 件	<ul style="list-style-type: none"> 求職者担当制による個別支援の強化 対象者総数240人、就職者数145人(就職率60.0%以上) 初回認定日における求職者の緊要度・ニーズ把握及び情報提供 一体的実施における就職支援。就職件数950件以上 一日ハローワーク等による相談窓口への誘導、就職支援の強化
	充足件数(常用、受理地ベース)	1,710 件	<ul style="list-style-type: none"> 求人充足会議(週1)の開催及び充足マッチングの実施 充足可能性基準に沿った未充足求人のフォローアップの実施 リフレッシュコーナーの活用、管理選考の機動的実施 事業所訪問の継続実施及び求人条件緩和の指導・提案の実施
	雇用保険受給者の早期再就職件数	600 件	<ul style="list-style-type: none"> 求職活動支援セミナーの受講勧奨(初回講習及び窓口相談) 給付制限期間中の来所勧奨による職業相談の実施 (給付制限中に初回認定日を含む3回以上) 再就職手当の積極的周知
補助指標	求人に対する紹介率	35.2%	<ul style="list-style-type: none"> 求人受理後1か月内の応募状況を確認し、充足可能性基準を満たす求人等「充足可能求人」の選定 求人充足会議における担当制による事業所支援を実施
	求職者に対する紹介率	53.6%	<ul style="list-style-type: none"> 対象求職者を選定し、求人情報等送付による再就職支援 来所を勧奨し、事業・求人内容等の詳細説明による応募の提案及び支援
所重点指標 (※)	障害者の就職件数	158 件	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関と連携を密にした就職支援を実施 就職可能な求職者に対する情報の提供及び就職面接会の開催(9月、広島局・福山所等広域連携による合同実施)
	学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	213 件	<ul style="list-style-type: none"> 魅力ある正社員求人を確保し、求職者への情報提供の実施 学卒ジョブサポーターによる求職者担当制による個別支援の実施
	正社員求人数	7,210 件	<ul style="list-style-type: none"> 求人受理時における正社員求人のメリットを説明すると共に、各種支援制度を活用した正社員求人の確保 求人条件緩和の指導・提案の強化
	正社員就職件数	1,160 件	<ul style="list-style-type: none"> 求職者担当制による正社員就職の能動的マッチングの強化 非正規就労を希望する求職者に対する正社員求人応募への勧奨 トライアル雇用制度の活用

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

平成31年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

西大寺公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	2,100件	<ul style="list-style-type: none"> 求職者アンケート(求人マッチングシート)を活用した的確な求職者ニーズの把握と就職支援メニューの提供を図る 求職者担当制の充実により能動的なマッチングを行う ミニ面接会を積極的に開催する
	充足件数(常用、受理地ベース)	1,820件	<ul style="list-style-type: none"> 求人充足会議の活用により求人担当制によるマッチング機能の充実を図る 職員等を対象とした事業所見学会を開催し、詳細な求人内容の理解と求職者への情報提供に努める 求職者ニーズに応じた求人条件緩和指導を行う
	雇用保険受給者の早期再就職件数	590件	<ul style="list-style-type: none"> 再就職手当等を活用した早期再就職への意欲喚起を行う 給付制限中の雇用保険受給者に対して相談来所日を設定する 認定日に合わせてミニ面接会を開催する 求職者担当制の対象者として雇用保険受給者を優先的に選定し、能動的なマッチングを図る
補助指標	求人に対する紹介率	34.8%	<ul style="list-style-type: none"> 求人充足会議の活用により求人担当制によるマッチング機能の充実を図る 充足可能性基準による求人条件緩和指導を行う 相談窓口において提案型の複数紹介を実施する
	求職者に対する紹介率	53.9%	<ul style="list-style-type: none"> 的確な求職者ニーズの把握とニーズに合わせた求人情報の提供による来所勧奨を行う 求職者担当制の充実により能動的なマッチングを行う ミニ面接会を積極的に開催する
所重点指標 (※)	生活保護受給者等の就職件数	49件	<ul style="list-style-type: none"> 自治体福祉部門と連携を図り、積極的に支援対象者を選定し、支援対象者の能力・ニーズに合わせた求人情報提供、履歴書の作成支援等個別支援の実施を行う
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	442件	<ul style="list-style-type: none"> フリーター等求職者の把握を徹底する 求職者担当制の対象者としてフリーター等求職者を優先的に選定し、能動的なマッチングを図る 各種支援制度を活用した積極的な正社員求人への応募を勧奨する 応募書類に関する作成指導等の実施する
	正社員求人数	7,020件	<ul style="list-style-type: none"> 正社員を中心とした積極的な求人開拓を実施する 求人窓口で正社員求人のメリットを説明し、各種支援制度を活用した正社員求人を確保する
	正社員就職件数	1,139件	<ul style="list-style-type: none"> 求職者担当制による積極的な正社員求人情報の提供を行う 正社員を対象としたミニ面接会を開催する 求人充足会議を活用して個別求人開拓を実施する

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。